

請求の範囲

- [請求項1] 装着者に装着されるアシストスーツ用の背骨部材であって、
前記装着者の背中部から臀部に渡る縦長の形状を有し、前記装着者の背中部に沿って湾曲し、曲げ方向に対する弾性を有し、その長手方向において幅の異なる板状の部材からなり、
前記背骨部材の長手方向中央部よりも上部における一部分であって、他の部分と比較して相対的に幅が狭い部分、
前記背骨部材の長手方向中央部よりも上部における一部分であって、装着者の背中部の肩甲骨近傍における幅が、他の部分と比較して相対的に幅が狭い部分
のいずれかを備える
背骨部材。
- [請求項2] 前記背骨部材は、長手方向における一部分が前記装着者の背骨に対応する軸を中心として左右に分離されている部分を備える
請求項1記載の背骨部材。
- [請求項3] 前記左右に分離されている部分は、前記装着者の背中部から腰部に渡って長手方向に延在し、前記装着者の腰部における間隔は、他の部分と比較して相対的に間隔が広い
請求項2記載の背骨部材。
- [請求項4] 前記背骨部材は、前記装着者の背骨に対応する軸の両側において長手方向に延在する少なくとも2本の隆起部を備える
請求項1から3のいずれか1項に記載の背骨部材。
- [請求項5] 請求項1から4のいずれか1項に記載の背骨部材を備えるアシストスーツであって、
装着者の背中部に装着される背中部装着部、装着者の臀部に装着される臀部装着部と、装着者の左右の大腿部に装着される大腿部装着部を備え、
前記臀部装着部は、前記背中部装着部に連結され、

前記大腿部装着部は、前記臀部装着部と連結され、前記装着者の左右の大腿部に固定するための伸縮性を有する円筒状または帯状の部材からなり、

前記背中部装着部は、前記装着者の背中部に固定するための肩ベルトおよび腰部ベルトと、前記装着者の背中部から臀部に渡って前記背中部装着部に密着する前記背骨部材を備える、

アシストスーツ。